

「ベトナム日本 国際ユースカップU13 in ビンズン」開会式挨拶文

(12月14日(金) 8時～ 於：ビンズオン新都市)

●「ベトナム日本 国際ユースカップU13 in ビンズン」開催にあたり、日本政府並びに日本サッカー協会を代表して、一言御挨拶を申し上げます。

●今年2018年、日越両国は外交関係樹立45周年を迎え、サッカー関連行事も数多く開催されてきました。日越協力の象徴ともいえるビンズオン新都市での開催される本大会は、今年のサッカー交流をしめくくるに相応しい重要イベントであります。

●川崎フロンターレ、ベガメックス・ビンズオンFCの関係者をはじめ、本大会開催に御尽力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。特に川崎フロンターレは、今年、昨年と2年連続Jリーグ優勝の快挙を成し遂げられましたが、当地ベトナムにおいては、2013年以降毎年、子供向けサッカー教室開催及び指導者派遣を通じ、ベトナムサッカーの発展に貢献されています。

●また、本大会には、日越両国政府、地方政府、サッカー協会等から後援を得ています。また、エースコック・ベトナムや富士通をはじめ多くの民間企業から協賛いただくとともに、各社から多数寄贈品を選手たちに提供いただいていることにも感謝申し上げます。

●また、選手の皆さんに何よりお伝えしたいこととして、16日の本大会決勝戦及び表彰式を、ベトナム国営放送VTVが、ベトナム全国にライブ中継をしてくれます。優勝に向けて頑張ってください。

●日本とベトナムは、多くの戦略的利益と信頼感を共有し、「広範な戦略的パートナーシップ」の旗印の下、すべての分野で関係が強化されています。「スポーツ分野の交流強化」も相互理解と友情を育む上でとても重要です。

●今年1月、ベトナムU23男子サッカーは、アジア選手権大会で準優勝し、日本はベスト8でした。8月のアジア競技大会では、ベトナムは準決勝に進出し、日本は準優勝でした。ベトナムは、明後日(15日)、AFFスズキカップで10年ぶりに優勝されると思います。ベトナムのサッカーは、男女ともにASEANやアジアを超えて、世界を目指せるほど着実に強くなっています。

●10月、東京で開催された日越首脳会議後、安倍総理とフック首相が見守る中、「日越サッカー協会間」の覚書が署名・交換され、あらゆる世代における交流強化が合意されました。

●日本政府と日本サッカー協会は、ベトナムとのサッカー交流を強化したい意向です。その観点から、今年、日本国大使館では、ベト

ナム女子代表チームの美作合宿壮行会、U17男子サッカー代表チームの日・メコンサッカー大会出場（福島）壮行会を開催しました。

●今大会開催は、まさに「日越首脳会議の合意」を具体化するものと言えます。また、サッカーを愛する先輩として一言述べるとすれば、この大会に出場できる皆さんは、「とても幸運な人達」だということです。皆さんには、今回の貴重な国際経験を踏まえ、サッカー選手として、また、一人の人間として逞しく成長して欲しいと思います。

●最後に、皆さんの御健勝、本大会の成功、日越サッカー交流の一層の進展を祈念し、私の挨拶と致します。

ありがとうございました。

（了）